

第6回 図書館・学校図書館の運営の充実に関する有識者会議 発表資料
令和7年9月2日

「学校図書館における子供の学びを支える 読書環境の現状と今後の充実に向けて」

熊取町立熊取北中学校 (国語科) 司書教諭 紀之定 美知代

熊取北中学校

学級数:10クラス 支援学級1クラス 生徒数:318人

教員数:32人

校訓 : 自律・友愛・健康

特徴的な取組:ビブリオバトル・読み聞かせ等が文化となっている



北中ビブリオバトル大会
生徒会&図書委員会 主催



大阪府 熊取町

- ・人口:約4万5千人
- ・町立学校:小学校5校、中学校3校
- ・町立熊取図書館 蔵書数約38万4千冊

【スクール・エンパワメント学校図書館を充実・活用するためのモデル校】

学校教育目標

最後まであきらめず努力する生徒の育成を通して
笑顔輝く学校の創造をめざす

研究テーマ

— 学校全体で本に親しむ活動や学校図書館を活用した
各教科等の授業づくりをめざして —

熊取町立熊取北中学校

生徒の様子と現状

- ・落ち着いて学習に取り組む生徒が多い。
- ・発表したり人前で話したりすることに、抵抗がある。
- ・対話して解決策を見い出していくことが苦手。



目標「ことばの力を育もう」

- 言語能力の育成・
コミュニケーション能力の向上—

図書館教育目標：「学ぶ楽しさ 知る喜び つながりながら進める読書活動」 ～全ての教科と、各分掌とつながり、仲間との学びをつなげていく～

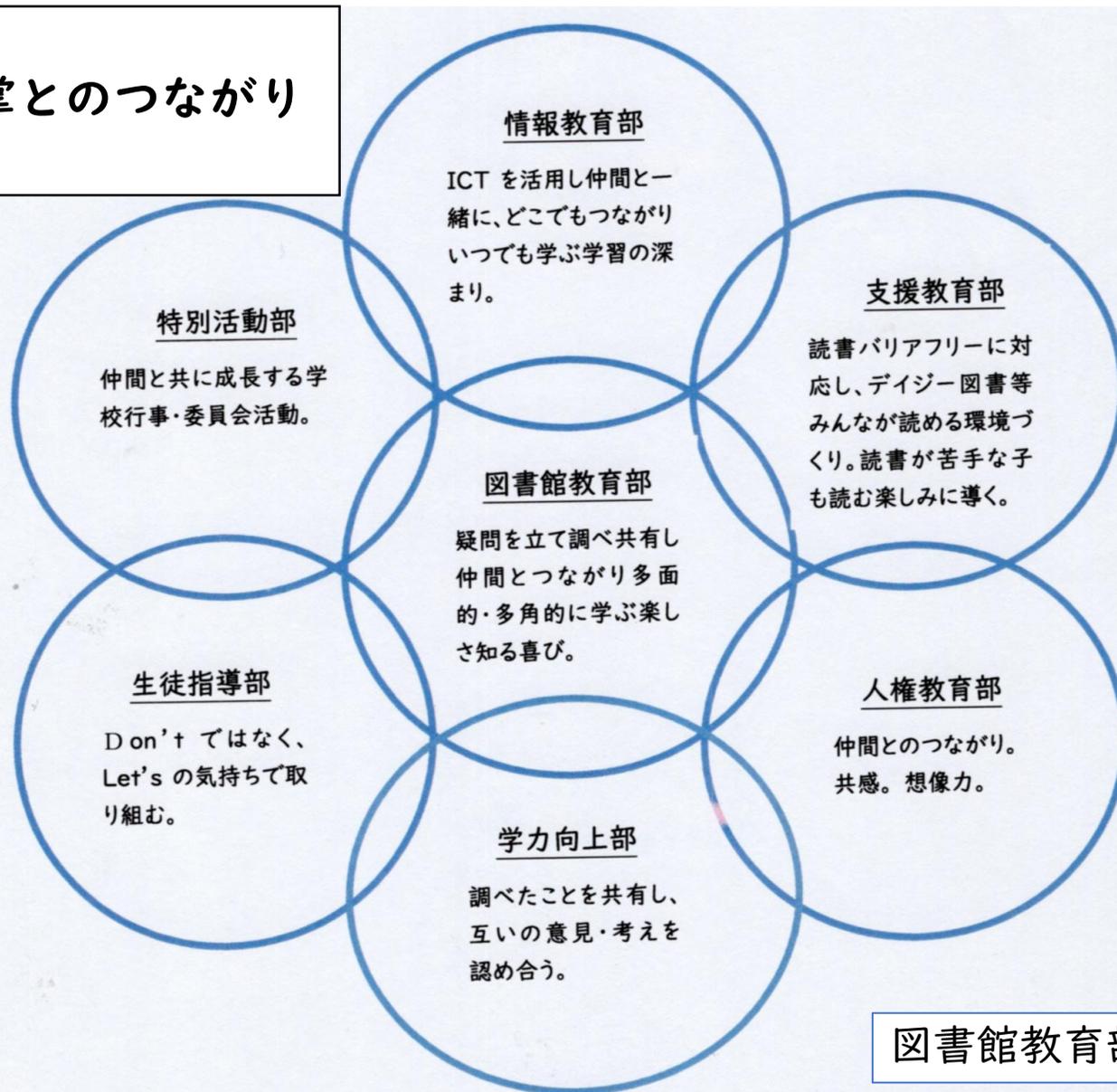
各分掌とのつながり

情報リテラシー教育の充実

- ・情報を検索・取捨選択する力
- ・得た情報が本当に正しいか見極める力
- ・情報を正しく解釈・分析・評価する力
- ・情報を正しく作成・発信する力
など

当たり前前大事なことを大事にしていく力を持つ!

(情報教育通信)



学校教育目標

仲間とつながりながら、主体的に学び続け未来を切り開く生徒の育成

図書館教育部通信

図書館担当者〔司書教諭〕による
校内研修で学校全体の取組みに！

第1回 校内研修(4月)

前半 全教科等の図書館活用授業づくりの映像を制作し鑑賞

後半 各教科の教科書から「図書館活用授業づくり年間計画」を立案

理科教員グループ



英語科教員グループ



令和7年度 熊取北中学校図書館活用計画一覧

【各教科領域の図書館とICTを活用した授業づくり & 資料提供】

| 教科 | 1 学年 | 2 学年 | 3 学年 |
|------|-----------------------------|-------------------------|---|
| 国語 | 7月 情報×SDGs 11月 竹取物語 | 10月 平家物語 | 11月 和歌調べ |
| 社会 | 7・8月 世界の国調べ | 7・8月 都道府県調べ | 10月 基本的人権調べ |
| 数学 | 12月 統計 | 9月 一次関数 | 1月 標本調査 |
| 理科 | 3月 地層から読み取る大地の変化 | 10月 気象情報をもたらす めぐみと災害 | 2月 地球と私たちの未来のために |
| 音楽 | 12月 日本の民謡 | 12月 世界の諸民族 | 12月 世界の諸民族 |
| 美術 | 12月 和の模様 | 9月 絵画調べ | 12月 読書感想画 |
| 保健体育 | 7月 生殖機能の成熟 | 11月 喫煙について | 12月 がんについて |
| 技術 | 5月 情報レポート作成 | 6月 生物育成の技術 | 5月 生物育成の技術 |
| 家庭 | 9月 食中毒(予防)について | 10月 被服汚れについて | 3学期 遊びについて |
| 外国語 | 1月 The New Year in Japan | 10月 防災 | 11月 Unit5・Unit6 世界の課題について考えよう おすすめの作品を伝え合おう |
| 総合学習 | 5月 校外学習の飯盒炊飯調べ | 5月 万博調べ 10月 多文化調べ | 5月 修学旅行調べ |
| 特別活動 | 7月 pop の書き方 | 9月 ワークショップ | 6月：図書クイズ作成 |

授業で図書館活用

主体的な調べ学習
にするために

学習計画を生徒と共有
して進める

毎時間の
自己評価&ふりかえり

学校図書館を活用し、
本等から多様な情報
を得て、出典を明らか
にしながら、考えた事
を資料にまとめたり、
説明したりする。

目標

- ◎ 授業の流れを見ながら、自分たちで(教え合っ)進めていこう。
- ◎ わかりやすく発信できるように、準備・練習を頑張ろう。
- ◎ 「話す身になって!聞く身になって!」プレゼンに取り組もう。

| | 日時 | 学習内容 | 自己評価(ふりかえり) |
|-----|------------|---------------------------------------|---|
| 第1時 | 5/25 (金) 限 | 調べ学習 「情報を集め まとめよう」 P70 | 俳句のイメージがわからなかつた。でも、意味や作者についてはたくさん知れて、よかった。 |
| 第2時 | 5/30 (水) 限 | 調べ学習 「情報を集め まとめよう」 P66~68 | 冬ということをおぼろげに感じさせられる俳句だった。作者が伝えたい思いが伝わってくる。 |
| 第3時 | 5/31 (木) 限 | ・発表資料を作ろう ・発表原稿を作ろう | 工夫して、資料をつくることかできた。発表のときにみんながわかりやすいようにかきことかできたことか。 |
| 第4時 | 6/1 (金) 限 | 俳句プレゼン 「調べたことを 発信しよう」 P70 | わかりやすく発表できたと思う。他のクラスの人の発表もわかりやすくて多くのことを知れた。 |
| 第5時 | 6/13 (水) 限 | 俳句プレゼン 「調べたことを 発信しよう」 P66~68 | みんなの発表がわかりやすい。イラストの範囲ばかりかきしたことかをしっかりと勉強しようと思った。 |

(感想)

調べに俳句をまとめるのは楽しかった。俳句のことはあまり知らなかつたけど、今回たくさん知れた。発表も、みんなにわかりやすく伝えるために多くの工夫をした。

「情報カード」 いつでも使えるように図書館に常備！

学校司書 & 教科担当 & 司書教諭の連携で利用指導

保健体育科「環境問題調べ」 利用指導 [学校司書さんと]



著作権

日本十進
分類法

参考文献

奥付

引用

根拠を裏付ける情報を集める

音楽 調べ学習

情報カード活用
(参考文献の書き方)

情報カード No. (1)年(3)組 氏名(天竺川 希音) 12月5日作成
調べたいこと 魔王 について

魔王は、大詩人ゲーテの詩を音楽にしたもので、旅先で病気になるたけい子を父親が馬に乗せてなんとか山頂の家に到着させようと、死で寝かすかろうとする歌いあげたものです。生と死との間をさまよいうたさるを、この劇的な内容を音に託したのがシューベルトです。人の歌が父親も魔王も、そして物語の語り手と四つの声をつかいて歌いあげられます。

参考文献 ※図やイラストなどは、裏面に書いてください。

| 書名 | 著者名 | 出版社名 | ページ |
|----|------|------|-------|
| 魔王 | 東 龍男 | 岩崎書店 | 28~29 |

情報カード No. (1)年(3)組 氏名(佐藤 遥) 月 日作成
調べたいこと シューベルト について

シューベルトは8歳の頃からオルガン、ピアノを習い、11歳より、音楽学校で作曲を習います。17歳からは父の学校で働きながら、野ばらや魔王、序曲などの歌曲を作曲します。魔王はゲーテの詩による歌曲で、曲をゲーテに送りましたが返事はなく、とみかきでせらなかつたそうです。20歳には父の学校を退学し、ウィーンで音楽家としての道を歩み始めました。

参考文献 ※図やイラストなどは、裏面に書いてください。

| 書名 | 著者名 | 出版社名 | ページ |
|------------|-------|--------|-----|
| クラシック金鑑賞事典 | 下道 敏子 | PHP研究所 | 157 |

情報カード No. (1)年(4)組 氏名(山崎 悠希) 12月5日作成
調べたいこと シューベルト について

オーストリアの作曲家。ウィーンでカトリック生徒早く音楽に才能を現す。13歳で3曲作曲を手かけ、1915年には歌曲「野ばら」「魔王」など1年間200曲を発表。その後も多岐にわたる作品を生み出したが病と貧困のうちに引退していった。主な代表曲にピアノ五重奏「鱒」や交響曲「未完成」。歌曲集「美しい小唄」や「冬の旅」「白鳥の歌」などが有名。生前に作曲の近代化に大きな功績を残したことから、「歌曲の王」と呼ばれた。

参考文献 ※図やイラストなどは、裏面に書いてください。

| 書名 | 著者名 | 出版社名 | ページ |
|--------------|--------|----------|-----|
| 目でみる世界人生の百利2 | 山口昌男監修 | 日本図書センター | 44 |

調べ学習の魅力 “主体的・対話的で深い学び”

- こちらが提示したテーマ・教科書を**超え、テーマを見つけ**るなど、**課題をより深める**ことができた。
- **幅広い視野に立って物事を考える力**がついた。
- 自分たちで**課題を解決する力、企画力、人前で話す・人の発表を聞く力、主体的に聴く力**が向上した。
- どう調べ、どう発表するかまで**自分達で考える等主体的にアプローチしようとする意欲**が育った。
- 普段つながらない子が、一緒に**教え合う**良い活動となっている。
- 本(資料)とつながることができる生徒として、またつながりを共有できる**集団として成長**。

学校図書館を活用した教科横断授業 学年の取組み計画(第2学年)

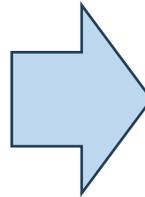
・テーマ「東日本大震災」 それぞれの教科の視点から深める

| 教科 | 日程 | 単元 (学習内容) |
|----|----------|-------------------------------|
| 理科 | 9/3～ | 「大地の変化～地震のメカニズム」南海トラフ巨大地震に備える |
| 体育 | 9/13 | 「自然災害による危険」～傷害の防止～ |
| 社会 | 10/8研究授業 | 「東北地方」～東日本大震災復興レポートを作成する |
| 英語 | 10月中旬 | 「地震・台風・異常気象の時はどうする？」調べと翻訳 |
| 国語 | 11/10公開研 | 「地域の魅力」地域の良さを伝えよう「熊取町防災マップ活用」 |
| 数学 | 11月下旬 | 震災前後と現在の人口の変遷を調べ、度数折れ線を作成し比較 |
| 家庭 | 12月上旬 | 災害に強い住居調べ |

理科 2年 単元「大地の変化 動き続ける大地」
～南海トラフ巨大地震にそなえる～

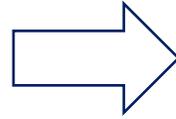
めあて:「知ろう・調べよう・共有しよう、南海トラフ巨大地震」

- 地震のメカニズムや津波発生メカニズムを、班内で分担して調べる。
- 複数の資料を比較・評価する。本とネットそれぞれの特性を活かして使い分ける。



教育の変化に対応：**学校図書館活用と ICT活用を統合した学びへ**
1時間目は本・新聞・雑誌で、2時間目はタブレット端末で見つけ探し出す
多様な情報を収集する。⇒ 情報の収集・選択・活用能力の育成

(1時間目)



(2時間目)



- ネットから**根拠(グラフ・図)**を探して取り出しスライドを作成し、モニターに画面を転送し、**分かりやすく説明 情報発信**。⇒ **情報活用力・課題解決力・言語能力の向上**
- 手に持つタブレット端末には「スピーチの構成・展開」のメモ。



統計資料の数値を画面に取り入れ意見を述べる



図を作成して提示し分かりやすく説明

タブレット端末を記録ツールとして

体育(2年) テーマ【防災】:地震によってどんなことが起こったか？

理科調べでの知識を踏まえ、体育では地震による二次災害について調べる。
本が基本、より深く **違う視点の情報** も得るためタブレット端末を併用

→ **情報活用能力を身につける**

<学習のめあて・流れ>

① **自分の問いを言葉にする**

- 1、単元のねらいや流れを知る。
- 2、知りたいこと、調べたいことを考える。

② **調べた情報を比較・分類・関連付けながら考えまとめる。**

- 1、テーマに合う本を見つけて読む。
併せてタブレット端末も活用する。
- 2、集めた情報をレポート用紙にまとめる
- 3、得た情報から 考察する。

【図書館で】導入として、東日本大震災の被害の映像を視聴する。



③聞き手のことを考えて、調べ考えたことを工夫して発表する。

1 互いの発表から意見・質問等を聞き合い、考えを深める。

2 気付いたことを書く。 **対話のある学び⇒言語能力の向上**



例えば、液状化現象では…
でどうなって
しまうかを予
測して…

何とか、わかるように伝えたい！
思わず、手振り身振りも交えて説明。
わかりやすい！ですね。

心の距離も
縮まってる

- ・相手の反応を意識して、話そうとし、
- ・相手の表情を見ながら、聞こうとし、
話す身になって！ 聞く身になって！

学校図書館活用 2年社会 研究授業

3つの視点で調べる

- ・「東北地方の伝統や文化」
- ・「東北地方のお祭り」
- ・「東北地方の農業・漁業」

と東日本大震災

東北地方の人々の思いや願いに注目する



タブレット
端末からも
調べ併用



公共図書館や
相互貸借で本の
準備350冊

「本とクロムの棲み分け」

動画からは、人の

思いを読み取る

調べる目的に応じ、資料の使い分け

- 人びとの思いを読み取るには 動画がわかりやすい (ネットを中心に調べる)
最近の産業の変化・様子・理由についても ネットがわかりやすい
〔**授業者は予め、適切な動画をピックアップし、URLを提示。**〕
- 漁業・農業については、本の資料がわかりやすい (ネットを補助的)

めあて

● 日の授業

● その1 レポートの完成を目指す

● その2 考察について

① 調べたことでどんなことがわかったかを自分の意見を踏まえて述べる。

② 知ったことで、自分の生活にどのように活かせるか。

③ 他教科とのつながりを感じた部分は？

● その3 レポートの内容の見直し

○ テーマ設定は適切か？

○ 伝えるべきポイントの整理
概要と震災とのつながり、人々の思いとどうつなげて発表するか？

● その4 スライドの作成

クロームブックを発表でもフル活用しよう(一人5分程度)

発表でもタブレット端末をフル活用(一人5分)



めあて : 復興レポートを共有し、協働して4コマ漫画を作成する

仲間と議論しながら
主体的・対話的に学んでいく

対話のある学び

②<4コマ漫画の作成>

- ・3人のレポートを真ん中に並べて、検討。 ヒントカードも参考にして。



人々の思いがハッキリ出ているのを選ぼう。

復興をバーンと頑張っている。お礼を最後に持ってきて、まとめよう。

ボランティアの人たちへの感謝の思い。
自分たちを助けてくれている人たちへ。

これ、思いがよく出ているね。感謝の思いが出てる。

震災の後の収穫量も調べてるからいい。
この思いを伝えよう

感謝の気持ちを、
宮城県の特産物
野菜を届ける。

必要な要素。イラスト・・・。

英語(2年) 「地震・台風・異常気象の時はどうする？」調べと翻訳

つきたい力: 防災バッグに入れる物を決め、なぜそれを入れたらよいのかについて調べ、その調べた内容を 簡潔に英語で表現する。



Date:() Class:() No:() Name:()

- 【めあて】1. 災害(disaster)時に、しなければならないこと、してはいけないことについて考える。
2. 防災バッグ(Emergency Bag)の中身を考える。

1. 次の 内の災害時から1つを選んで、調べたことを、日本語で書いてみよう。

地震(earthquake) 火災(fire) 台風(typhoon) 雷(lightning) 大雪(heavy snow)

選んだ災害:()

2. 次の 内の品物(items)の中から防災バッグに入れるものを5つ選んで、理由も考えて、英語で書いてみよう。

懐中電灯(flashlight) ラジオ(radio) 地図(map) 笛(wistle) 食料(food)
水(bottle water) 薬(medicine) タオル(towels) 服(clothes) ぐん手(gloves)
ペン(pen) 自分で考えたもの。

| 品物(items) | 理由(reason) |
|-----------|------------|
| | |

数学(2年) 東日本大震災を知る めあて「調べたデータから考察する」

○被害の大きかった東北地方宮城県にある次の3つの町から1つ選び、震災前後と現在までの、人口の変遷や町の場所を調べ、気づいた事をまとめよう。

No.ex 東日本大震災を知る

1組 23番 名前

めあて 調べたデータから考察する。

東日本大震災で被害の大きかった東北地方。宮城県にある次の3つの町から1つ選び、震災前後と現在までの人口の変遷や町の場所を調べて、気づいたことをまとめよう。

・女川町(約 6000 人) ・南三陸町(約 12000 人) ・山元町(約 12000 人)

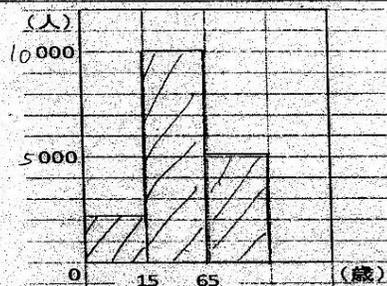
●予想とその要因

人口は減っていると思う。

なぜなら震災で人口が減り、さらに他の県や町に引っ越してきていると思うから。

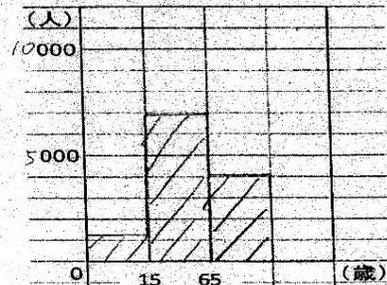
①震災直前

| 2010年 南三陸町 | | |
|------------|-------|------|
| 年齢(歳) | 度数(人) | 相対度数 |
| ~14 | 2158 | 0.12 |
| 15~64 | 10031 | 0.58 |
| 65~ | 5238 | 0.30 |
| 計 | 17429 | 1.00 |



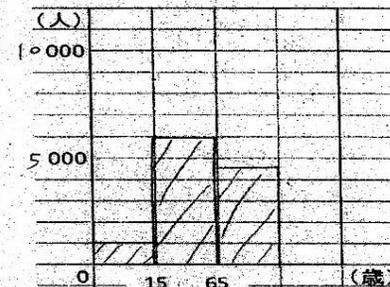
②震災後

| 2015年 南三陸町 | | |
|------------|-------|------|
| 年齢(歳) | 度数(人) | 相対度数 |
| ~14 | 1275 | 0.10 |
| 15~64 | 6955 | 0.56 |
| 65~ | 4138 | 0.33 |
| 計 | 12370 | 0.99 |

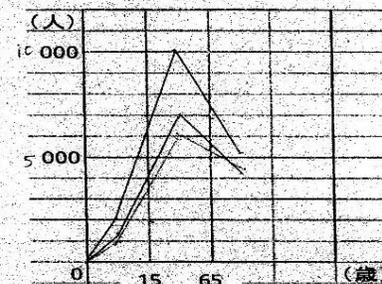


③現在

| 2020年 南三陸町 | | |
|------------|-------|------|
| 年齢(歳) | 度数(人) | 相対度数 |
| ~14 | 1014 | 0.08 |
| 15~64 | 5979 | 0.53 |
| 65~ | 4324 | 0.38 |
| 計 | 11317 | 0.99 |



④ ①~③の度数折れ線を色を変えて書き込もう。



●3つの年を比較して分かったこと、考察

予想通り、人口が減っていた。
さらに、~14の度数は大幅に減っていたのにもかかわらず、2015年よりも65~の度数が2020年では増えていた。

国語(2年)「地域の魅力」地域の良さを伝えよう「熊取町防災マップ活用」

「震災」というテーマで理科、保険、社会、数学等でいろいろなことを学んできました。国語でも、「震災」をテーマに、熊取町の「防災」ってどうなっているんだろう？を調べていきます。

<情報の集め方にはどんなものがあるか？>

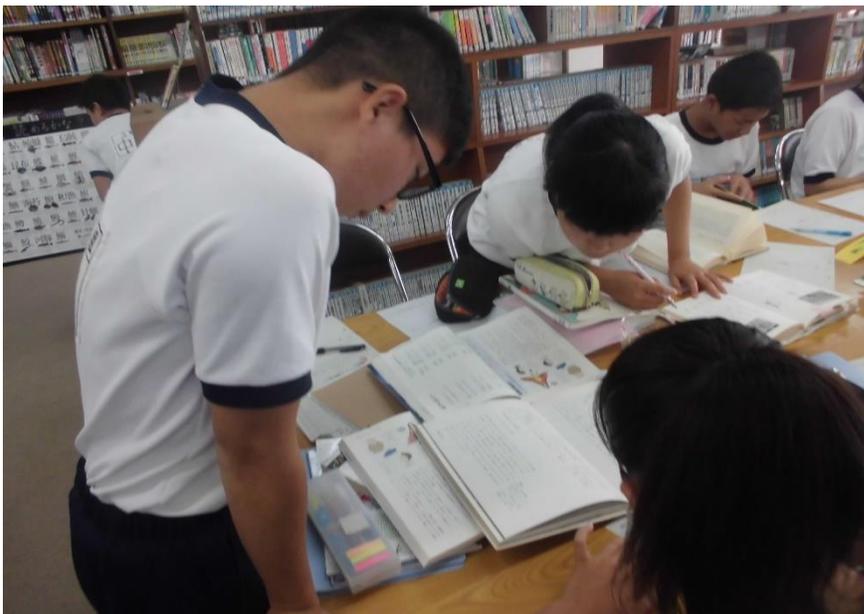
ハザードマップ、地区別自主防災マニュアル、無事ですカード、避難所(備品)12カ所、SNS、探索地図、町のホームページ、町の人に聞き取り、パンフレット、ため池・川・歩いて確認。

- 「ハザードマップ」で、熊取町に予測されている災害が何かを知ろう。
 - 避難所を確認し、自宅から避難所までの道のりを確認しよう。危険な道はないか？
- ⇒逃げ方をイメージして文章にしてみよう！



「教科横断的な視点に立った資質・能力の育成」 生徒にどんな力がついたと思いますか？（教員の感想、2学期）

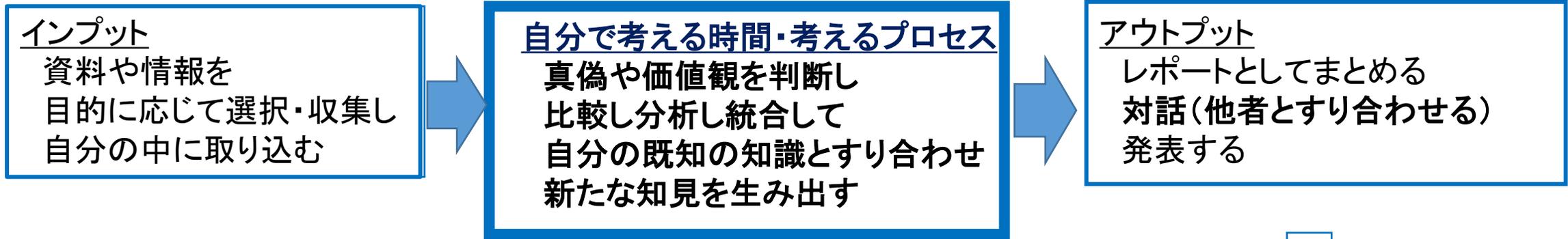
- 視野が広がり、いろいろなことに興味を持って調べる力。主体的に学ぼうとする力。
- 見比べて本を読んだり、今ある知識を組み合わせたりなど、比較・結び付ける姿が多くなった。
- 主体的に調べ学習に取り組むことにより、「自分でやった！」という喜びや発見があるので、印象に残りやすい。さらに「もっと知りたい！」という意欲もわいてくる。調べ学習の経験が知識・理解につながり記憶に残っていくと実感することができた。それを積み重ねていく事によって、幅広い視野となり、学びに向かう力・人間性も深まった。
- 今までであると、教科範囲内の「ひらめき」やアイデアでとどまっていたものが、広い視野で考え、表現できる力がついて、より実践的なものになった。
- いろいろな教科の考え方で、同じ事実を理解することにより、より多面的な考えを持てるようになった。色々な角度から関連付けて学習できるならば、生徒たちは応用力もついてきて、生きる力となる。



「学びに向かう力」
自分が調べたいテーマと真剣に夢中に向き合い、複数の情報を基に、自分の考えを深めていく
主体的な学び

○多様な図書資料を複数冊ページを開けておいて
読み比べ、特定の情報を見つけ出す。【本】
←
多くのページを横断しながら、特定のウェブページに
たどり着き、特定の情報を見つけ出す技能。【端末】

一人1台端末時代になっても 基本的には変わらない 学校図書館活用とICT活用の統合 ⇒ 思考するプロセスが重要 ⇒ 情報活用能力および読む力の育成



考えを
めぐらせる
「探究」

- 考えるための思考ツール
- ・順序付ける
 - ・比較する
 - ・分類する
 - ・関連付ける
 - ・多面的にみる・多角的にみる
 - ・理由付ける(原因や根拠を見つける)
 - ・見通す(結果を予想する)
 - ・具体化する(個別化する、分解する)
 - ・抽象化する(一般化する、統合する)
 - ・構造化する

クラス全体の学びの質を高め、
深めていく。
児童生徒の学びの質が高まる

参考文献: 国士館大学
桑田てるみ氏の研修会

参考文献「全国学校図書館協議会: どう使う?
学校図書館と一人一台端末はじめの一步」

情報活用能力

〈参考文献、引用、要約、著作権について〉

| | | |
|----------|--|-----|
| 調べた項目 | スポーツドクターになるには | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ選手の健康管理や、けがの治療など、チームドクターとしてのサポートのほかに、一般のスポーツをする人のための診療・治療を行う。 ・医師免許が必要。 ・5年以上の診療経験の後、「スポーツドクター」の認定試験を受けることができる。 | |
| 書名（資料名） | 進路情報サイト「〇〇ナビ」 | |
| 著者・編者 | | ページ |
| 出版社（URL） | (https://www.) | 年 |

| | | |
|----------|--|-----|
| 調べた項目 | | |
| | | |
| 書名（資料名） | | |
| 著者・編者 | | ページ |
| 出版社（URL） | | 年 |

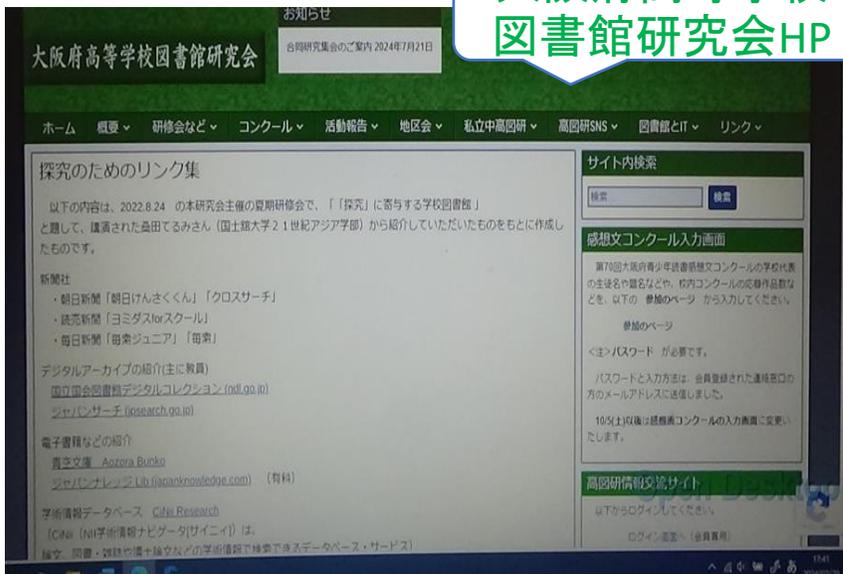
主体的に学びに向かい自ら問いを立て、調べ深めるには、それを紐づける多様な資料を収集できる環境が必要である。

「ネットの情報が信頼できるか、複数のサイトを見比べ信頼性を吟味する」と話す生徒もいる。WEB上で多様な資料を活用する場合には、情報活用能力・情報リテラシーを育てていくと同時に、図書館側から〈信頼できるリンク集〉の提供が必要である。

さらに、参考文献の書き方や引用の仕方等を載せ、いつでもアクセスできれば、探究学習が深まり各単元の達成度も上がる。学校図書館は、これらをサポートしていきたい。

教育新聞4月25日 国語科司書教諭 紀之定美知代 一部抜粋

大阪府高等学校
図書館研究会HP



新聞社

「朝日けんさくくん」「ヨミダスforスクール」「毎索ジュニア」

デジタルアーカイブ

国立国会図書館デジタルコレクション、ジャパンサーチ

電子書籍などの紹介：青空文庫、ジャパナレッジ

学術情報データベース：CiNii Research

ネット上の映像コンテンツの整理

NHK for School

ナショナルジオグラフィック日本版サイト

行政サービスや施策に関する情報

キッズすたっと～探そう統計データ～

統計局ホームページ／統計でみる都道府県・市区町村のすがた

文化遺産オンライン

(一部のみ紹介)

学校図書館側からも、
このような

信頼できるリンク集
の提供が必要である。



4、図書館も活用した授業づくり〈図書館活用とICT活用〉

令和6年4月職員会議資料

図書館教育部では、本や資料とじっくり向き合い、つながり深め合い、仲間とのつながりを感じられるような授業づくりを応援したいと考えています。(図書館の本も使って授業をされる時は、お知らせください。)そして、子どもたちの頑張りを、図書館教育部では「見える化」していきたいと考えています。

本やネットなど色々な資料を使って調べられる力の育成が大切だと考えています。

各教科領域で図書館の本も活用した授業づくりができると考えられる単元を教えてください。

その中で、特に調べ(図書館の本も活用)をする可能性が高い単元に○をつけて下さい。

司書さんや図書委員に資料を集めてもらい、資料提供しようと考えています。

(4月末までにご提出ください。ご協力お願いします。)

学校図書館では、「平和学習」や人権学習など、学校で取り組んでいる学習を広く深める環境を作り、展示を工夫し、常に発信している。



デジタル社会に対応した、これからの学校図書館の役割を考える

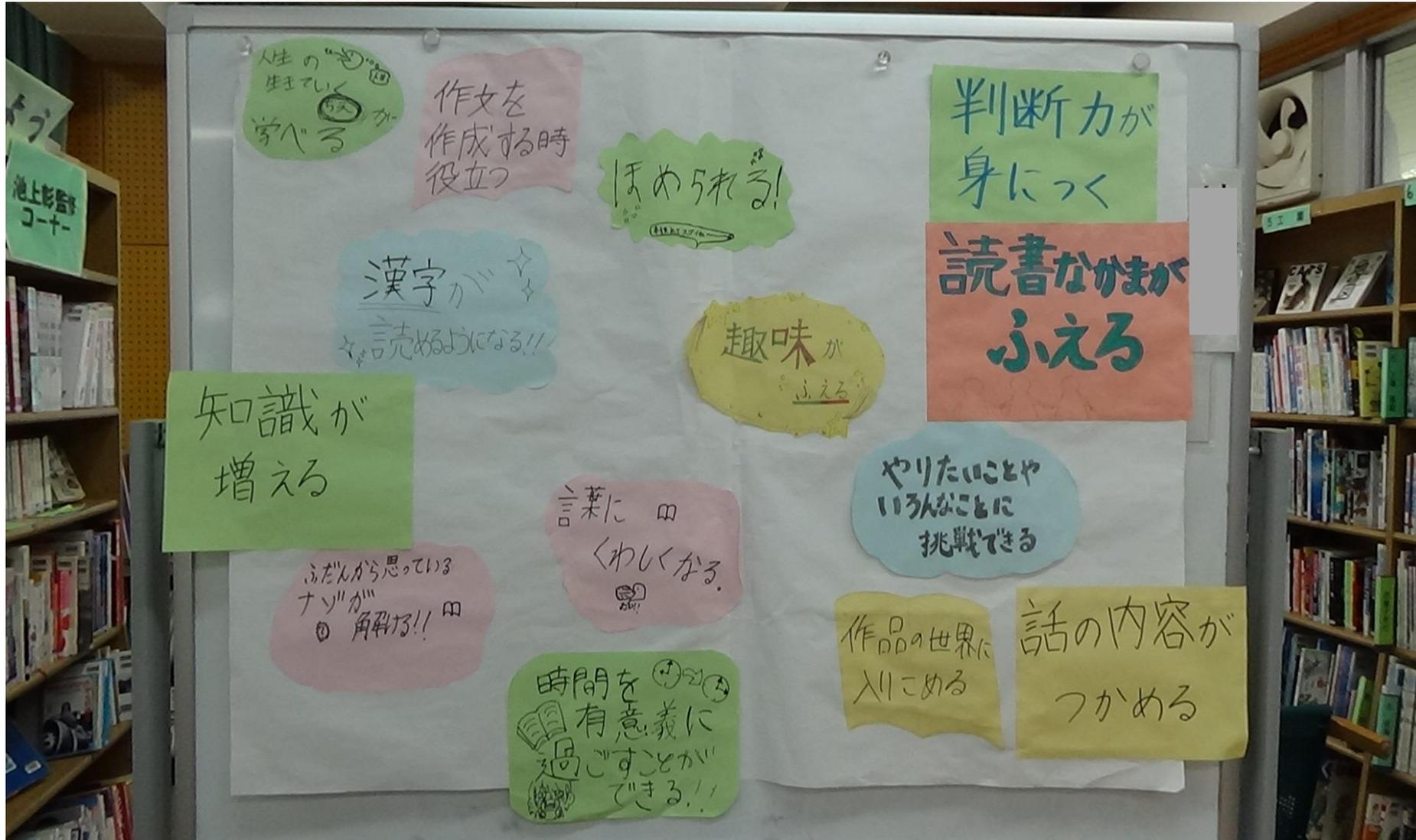
【 提案 〈大切にしたいこと〉 】

- 学校図書館とICTをともに活用して、思索をまとめ発表するプロセス!
- 学校図書館側から、信頼できるサイトのリンク集や使い方を提供!
- つながり深め合い仲間とのつながりを感じられるような「授業づくり」を支える!

【 課題 】

- 生成AIについては、その特徴や問題点を正しく理解して、他のアプリとともに効果的に活用できるように、新しい時代に対応する情報活用能力の育成!

図書委員会が発案し制作した動画：「読書の良さを考える！」



ご清聴ありがとうございます。